



# 10月31日は総選挙の投票日、棄権しないで一票が政治を変える！投票に行こう！



20日 声援に応える小池書記局長(左)と各候補。応援する羽賀理事長(右下)



手を振る笠井市議

### 小池晃書記局長が街頭演説

「野党共闘は進化している。共産党の躍進で政治を変えよう！」

10月20日、アオーレ長岡前で日本共産党街頭演説会が開かれました。

演説会が開かれました。

#### 羽賀医師が応援

ながおか医療生協の羽賀正人理事長が介護現場の実態を話し、「命を守る政治が必要だ」と要望・激励しました。



「なによりいのち」

各候補の決意表明の後、小池晃書記局長が演説、「公立・公的病院の統廃合計画、新潟は全国最多22病院が名指しされている。何よりのちを守る。野党共闘は進化している。

共産党の躍進で政治を変えよう」と力強く訴えました。

遠藤県議は「選挙に行つて政治を変えよう」と呼びかけました。

元気にスタンディング

長岡大橋西詰では通勤の車に手振りを続けています。

防護の不備  
核の対策  
相対

## 東電には原発を動かさず資格なし

県議会本会議の報告(その4)  
遠藤れい子県議の一般質問  
《質問項目》4. 原発問題について  
(以下次号)5. 農薬問題について  
6. デジタル化問題について

### 福島第1原発事故は最悪の環境破壊

放射能汚染という最悪の環境破壊を引き起こした。使用済み核燃料は数万年先まで環境を脅かし続ける最悪の環境破壊の電源と考え

るが、知事の考えはどうか。経産省が発電コストの試算を発表

「原発は安くない」

経産省の試算によると、太陽光発電が最も安く、原発は4番目に

原発からキツパリと撤退し、再生エネルギーに転換することは、発電コストを低減し、地域に利益を還元させるなど、経済活動にとっても不可欠と考える。

### 東電の報告書を県民にも明らかにすべき

東電は、柏崎刈羽原発の核防護対策の不備

問題で規制委員会へ報告書を提出するとのことである。知事は、この内容について報告を受けているか。その内容について県民に明らかにするとともに、どのように受け止めているか。

### 規制委員会の禁止命令の後も相次ぐ東電の不祥事

柏崎刈羽原発において東電は、核燃料移動禁止命令後も相次いで工事未完了問題や構内火災などを発生させており、不信は募るばかりである。あらためて、柏崎刈羽原発の安全性と東電の原発運転能力・資格について、技術委員会による検証を深める必要があると考える。

これまでも報道等で、県による「3つの検証」

この間、検証総括委員会が開催されているが、いように見受けるが、「3つの検証」を進めている個別の検証委員会の検証作業の進捗状況を踏まえ、検証総括委員会をもっと頻繁に開催して、議論を積み重ねることが必要と考える。知事の考えを伺う。

街頭で訴える遠藤県議



街頭で訴える遠藤県議